

1

ホザナ 王の王イエス

C G Am F G C
 ホザナ ホザナ 王の王イエス
 F G Em Am Dm G7
 喜び むかえよ イエスが来られる
 C G Am F G C
 ホザナ ホザナ 王の王イエス
 F G Em Am Dm G7 C
 喜び むかえよ イエスが来られる

主の山に備えあり

C Dm G C Am Dm G C
 主の山に 備えあり すべては 主のみ手に
 C Dm G C Am Dm G C
 必要の すべてを 主は満たして下さる
 ※

F G Em Am Dm G C C7
 心をさわがせず 信頼せよ
 F E Am F G
 苦しみの ふちから 助け出されるから

主がわたしの手を(新聖歌474番)

主がわたしの手を 取って下さいます
 どうして怖がったり 逃げたりするでしょう
 優しい主の手に 全てを任せて
 旅ができるとは 何なんたる恵みでしょう

主がここにおられます

1.
 C F Dm G7 C
 主がここに おられます
 Am Dm G7 C
 近づこう 恵み御座に
 C F Dm G C
 主がここにおられます
 Am Dm G C
 ふれましょう 御霊に

2.
 麗しい 助けぬし
 活ける水 あふれ流れる
 あなたこそ 癒し主
 手をあげて たたえよう

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルの成長のため
- 教会員とご家族の養いと導きと守りのため。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- ライフアートスタジオのこれからのため
- ウクレレ教室/キッズ英語教室/モンテッソーリ教室
- クリスマス・アルバム「Room For Christ」のため

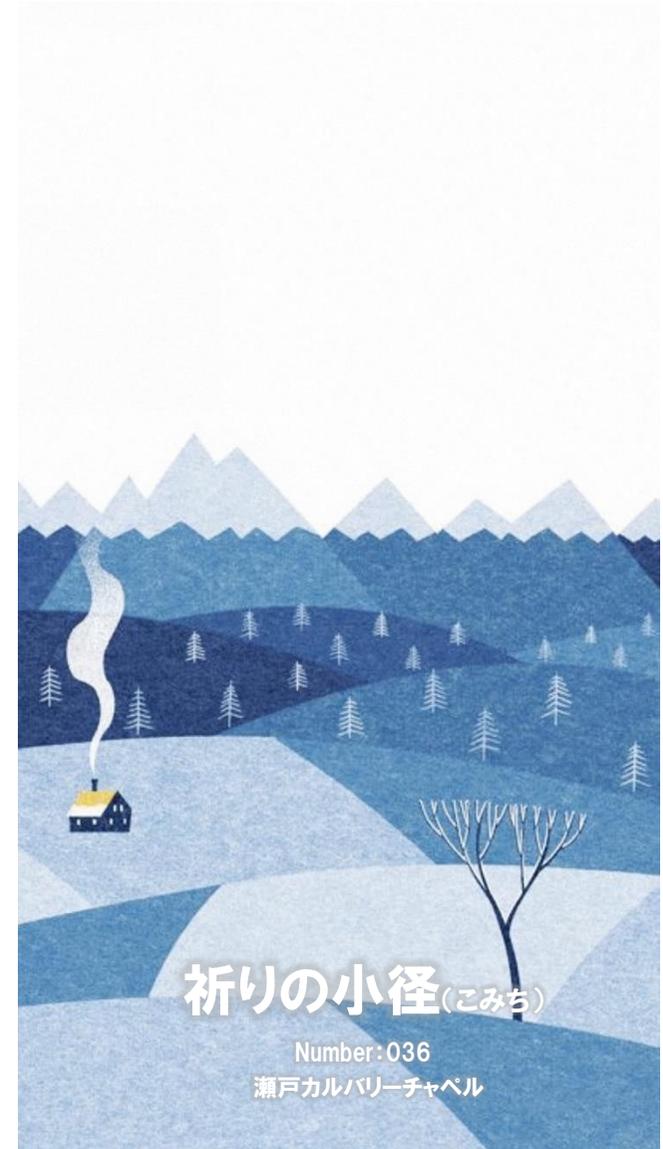
5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の国の霊的回復とリバイバルのため
- アジアの緊張関係にあって日本が用いられるように
- アメリカ大統領とこれからの世界情勢のため
- イスラエルの平和のため



瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ヨハネによる福音書14章25～27節

25 これらのことは、あなたがたと一緒にいた時、すでに語ったことである。26 しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってつかわされる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、またわたしが話しておいたことを、ことごとく思い起させるであろう。27 わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。わたしが与えるのは、世が与えるようなものとは異なる。あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。

ルカによる福音書

13 するとたちまち、おびただしい天の軍勢が現れ、御使と一緒にあって神をさんびして言った、14「いと高きところでは、神に栄光があるように、地の上では、み心にかなう人々に平和（平安）があるように」

ヨハネによる福音書20章19～23節

19 その日、すなわち、一週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人をおそれて、自分たちのおる所の戸をみなしめていると、イエスがはいってきて、彼らの中に立ち、「安かれ」と言われた。20 そう言って、手とわきとを、彼らにお見せになった。弟子たちは主を見て喜んだ。21 イエスはまた彼らに言われた、「安かれ。父がわたしをおつかわしになったように、わたしもまたあなたがたをつかわす」。22 そう言って、彼らに息を吹きかけて仰せになった、「聖霊を受けよ。23 あなたがたがゆるす罪は、だれの罪でもゆるされ、あなたがたがゆるさずにおく罪は、そのまま残るであろう」。

3 黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

質問

1. イエス様の仰られた「わたしの平安」とは、どのような平安でしょう。
2. キリストの平安が必要な理由は何でしょうか

ヨハネ福音書14章で約束されている4P

1. Place(場所・すまい)
2. Prayer(祈り・願い)
3. Presence(聖霊によるご臨在)
4. Peace(イエス様の平安)

4 みことばの解説

イエス様の生涯を貫いていたもの、そして命を懸けてイエス様が遺してくださったもののひとつは「平安(Peace)」です。これは、エイレーネーというギリシャ語で、「ひとつであること」「平安」「静寂」「安息」という意味です。イエス様は私たちが「この世の平安」ではなく「イエス様の平安」をいただいて平安に生きることを願っておられます。

イエス様がお生まれになった日、「天の軍勢」の歌は「天に神の栄光、地には平安」とあります。天国は完全な平安の場所ですから、ヨハネ16章33節にあるように、この世にある悩みの時にこそ、平安が必要です。キリスト者(御心にかなう者たち)は、イエス様の平安にアクセスできるのです。

またヨハネ福音書20章19～23節においては、復活のイエス様が弟子たちに「安かれ(エイレーネー)」と二度語られました。一度は復活のお姿を見せるため。もう一度は弟子たちを宣教に遣わすメッセージの時です。平安はこころの安心ですが、環境によって左右されるこころの状態ではなく、イエス様とリアルにつながっていることで得られる賜物です。また平安とは悩みや恐れがないというよりも、それを上回る、あるいは克服する「人知をはるかに越えたキリストの平安(ピリピ4の7)」であり、また、宣教に心を向かわせる聖霊様の力でもあります。

コロナ禍において「不安」が先行する世の中にあって、私たちが拠り所とするのは「キリストの平安」であることを覚え、平安を受け取り、広げてゆきましょう。

ヨハネによる福音書16章33節

「これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている」。